

2024 年度 国民スポーツ大会ゴルフ競技少年男子 香川県代表選手第 1 次選考会

期日 2024 年 4 月 21 日 (日)

場所 坂出カントリークラブ

香川県高等学校ゴルフ連盟

ローカルルールと競技の条件

- アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- 修理地は青杭を立て、白線によってその線を定める。
- レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は、線がその縁を定める。
- ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 修理地の白線で囲まれた区域とその区域につなげられた動かせない障害物は、規則 16.1に基づいて救済を受ける場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14.7a に基づく一般の罰
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバーヘッドライト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールのひな型 G-2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
- 規則 5.5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 規則 5.2b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前にコース場で練習してはならない。
- 危険な状況のためのプレー中断は、1 回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中斷は短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開が 1 回の長いサイレンによって伝えられる。(規則 5.7b 参照)
- 使用ティは、青ティマークとする。(6,637 ヤード)

注意事項

1. ローカルルールに追加・変更のあるときは、クラブハウス所定の位置に掲示します。
2. スタート時刻 30 分前にはコースフロントで受付を済ませ、スタート時刻 10 分前には必ずティーティングエリア周辺で待機すること。
3. プレーは迅速に行い、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。
不当な遅延は、ゴルフ規則 5.6a により罰せられることがある。
4. 9 ホール終了後、キャディマスター室で折り返しの時間を確認すること。
5. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分注意すること。
これを怠ると、アドバイスを受けたとみなされ、ゴルフ規則 10.2 により罰せられることがある。
6. マッチングスコアカード方式で順位を決定し、上位 6 名の者に第 2 次選考会への参加資格を与える。ただし、第 2 次選考会への参加を辞退する者が発生した場合は、次の順位の者を繰り上げる。また、第 2 次選考会への参加資格を得た者は、今年度の国民スポーツ大会強化選手として香川県ゴルフ協会へ登録するので、競技終了後にクラブハウスへ集合すること。
7. 練習は指定練習場で行うこと。ただし、9 ホール終了後の打球練習はできません。
(指定練習グリーン上でのパター練習のみ可とする)
8. 打球練習場においては、必ず備え付けの球を使用し、1 人 1 コインを限度とする。
(打席数に限りがあるので長時間の使用は禁止する)
9. コース内への携帯電話などの通信機器を持ち込むことを禁止する。
10. ラウンド中に「ローカルルールと競技の条件」、目土袋（スコップ）、グリーンフォークの携帯を義務づける。
11. 選手は、日本高等学校・中学校ゴルフ連盟のユニフォーム規定を遵守すること。

競技委員長 吉岡一郎

【保護者・ギャラリーの方へのお願い】

感染症対策及び打球事故防止のためコース内への立ち入りは禁止とします。
ただし、No. 1、10 のティイニンググランド周辺、No. 9、18 グリーン周辺に限り、密や大声での会話を避けての見学を可能とします。クラブハウスへの立ち入りも可としますが、レストランを利用する時は混雑時を避け、現金精算でお願いします。